熊谷市
記者クラブ取材情報

令和　3年　6月25日発表
担当課:広報広聴課

タイトル
「暑さ対策」外国人のための熱中症予防啓発うちわ配布

1．日時

2．場所

3．事業概要

【目的】
　熱中症について、訪日外国人の約半数は十分な知識を持ち合わせていないという調査結果があることから、熱中症予防情報を記載したうちわを作成・配布し、外国人に向けた熱中症予防広報の強化を目指します。

【内容】
　熱中症の概要や予防方法、熱中症の症状を他者に伝えるピクトグラムなどを記載したうちわをやさしい日本語・英語、やさしい日本語・中国語（簡体字）の２種類作成し、熊谷市国際交流協会や市役所、観光案内所、宿泊施設等で配布します。

【影響】
　外国人への配布を通じて熱中症予防について認識してもらうきっかけを提供し、市全体として熱中症に対する認知度を高めることができます。

【効果】
　熱中症の認知度が低い外国人に対する熱中症予防啓発を図るとともに、熱中症発症の際の対処方法について事前に知識を取得していただくことで、熱中症患者数の減少が期待できます。

4．特徴やPRポイント

　熊谷市の文化であるうちわ祭や一昨年のラグビーワールドカップ2019™で配布したスクマムうちわが好評であったことに着目し、うちわ型のパンフレットを作成・配布することで、外国人に興味を持っていただき、外国人に向けた熱中症予防広報の強化を図ります。
　使用言語はやさしい日本語・英語の併用、やさしい日本語・中国語（簡体字）の併用の２種類とし、スクマムうちわと同様に３面折り型とすることで、多くの情報を記載しました。
　熱中症の知識のほか、ピクトグラムを用いた体調不良の伝達、救急搬送時に必要となる持ち物などがわかるように工夫しています。

5．その他

　この事業は、熊谷市暑さ対策プロジェクトチームの発案によるものです。

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者　広報広聴課　川根　真奈美
連絡先　ＴＥＬ　048-524-1111（内線220）

日本語と中国語版

日本語と英語版

表

裏



うちわを開くと、やさしい日本語と英語（または中国語）の説明があります。